

授業概要

ビジネス学科

科目名	計算実務	
担当教員	鎌田 直樹	
対象学生	総合ビジネス科2年、経理ビジネス科2年	
曜日・時間	週5コマ 全40コマ 時間数36時間	
授業形態	講義・演習(100%)	
科目の概要	一般的な社会に入る前から理解をした方が良いと思われる仕訳帳、売上帳、仕入帳、伝票等の帳面の考え方、計算方法、そして原価、利息、仕入原価、売価等の商業計算を中心に学習します。簿記では考え方を学習しますが、計算実務においては計算技術等をさらに追及します。全国経理学校協会主催の計算実務検定3級の取得を目指します。	
授業の到達目標	社会に出てから必要だと思われる(特に事務職)、仕訳帳、売上帳、仕入帳、伝票等の帳面記入及び利息、原価等の商業計算が理解できる。 全国経理学校協会主催の計算事務検定3級を合格できる能力を身に付けることができるようになる。	
授業方法・学習上注意	電卓は授業で必須。簡単な四則演算、簿記の基礎を理解している必要があります。	
成績評価の方法と基準	期末課題(50%)、授業態度等(50%)	
使用テキスト	計算実務3級直前模試(英光社)(ISBNコード 978-4-88327-455-0)	
教材・参考文献・図書等		
授業計画(内容)		時間
仕訳帳の記入と計算方法		2
売上帳と仕入帳の記入と計算方法		2
伝票の計算方法		2
利息、元金の考え方と計算方法		2
仕入原価と定価、売価の考え方と計算方法		2
全経計算実務検定3級対策		28
最終考査		2
	合計	40
	授業時数	36